



プロジェクト名称

International Communication Project(ICP)

プロジェクト活動概要

■ ICP STORY

今年でICPが発足して3年目となりました。芝浦工業大学の国際交流を学生の視線で活性化するために、これまで活動を行ってきました。現在は3名の外国人学生を含み、約30名の運営者の下で活動を行っております。

ICP is a project which is established 3 years ago and have been acting to internationalize Shibaura Institute of Technology from the student's point of view. Now, we have approximately 30 members including 3 international students operating the project.

■ 活動の目的 The aim of our activities

芝浦工業大学には、様々な国々から留学生が来ています。各国の留学生の持っている文化や情報をシェアし、その国について知り、理解すること、そして同様に日本について留学生達にもっと知ってもらえるようにすることが第一の目的であり、それと同時に留学生の大学生活をより充実したものにするためのサポートも行っています。そして、それらの目的を達成していく中で、私たち自身も国際人として成長できるような団体にしていきます。今年からは大学内での活動に限らず、視野を広げ、他大学とも協力しあって目的を達成していきます。

Shibaura Institute of Technology has a lot of international students from many countries. Thus, our first aim is to exchange stories, experiences, and cultural understandings to know more about each other's country. At the same time, we also aim to provide them a better experiential quality to their gain upon their stay. By doing so, we, ICP, wish to mature to become more international ourselves.

This year, we even started collaborating in order to compete our aim together with other colleges as a result of our attempt to broaden our field of activities or view.

■ まとめsummary

この活動をきっかけとして、さまざまな友達ができるといいと思います。

例えばICPには旅行や留学など海外に興味がある人が多く集まっていて、訪問先で得た情報を直接共有できます。それは外から日本に来ている留学生にとっても同じです。たくさんを知りたいと思います。受け入れ場所としての「芝浦」は、“情報を伝える”という意味においてきちんと役割を果たしているでしょうか？ 私達はこれらの問題を解決し、誰にとっても優しく、良い環境が備わっている大学をつくらうとしています。

We wish that ICP can help you to make good friends and spend precious time at SIT. For example, there are many Japanese students who are very curious about oversea trips, foreign cultures and studying abroad. ICP is a great organization for them to exchange valuable information.

The same could be said for international students. SIT should undertake a role to give them more useful information. We're trying to make our school a very helpful and a place with great environment provided.





活動状況報告 & 活動写真など【活動期間:2012年10月1日~12月31日】

■ Facebookでの広報活動[芝浦ホームページのニュース翻訳]

FacebookとTwitterを利用して、芝浦工業大学のホームページに挙げられたニュースを翻訳し、留学生に向けて発信しています。

この活動は、留学生にとって慣れない外国での生活の中で、日本語が得意でない留学生でも、日本人学生と変わらぬサービスを受けて学生生活を送ってほしいという思いから、行っています。

最近ではFacebook上でICPページのPRを進めた結果、投稿をフォローしてくれる人数も着実に増えつつあります。

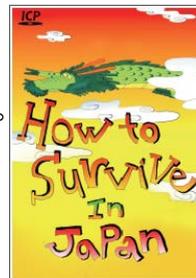
翻訳した記事が多くの人の目にとまり、少しでも留学生の日本での学生生活が充実すると共に、ICPがこのような活動を行っている事を留学生だけでなく色々な人に知ってもらうことで、日本人学生が、少しでも大学で共に学んでいる留学生の事を意識してもらえるようになる事を願っています。

URL:<https://www.facebook.com/pages/ICP-International-Communication-Project/131661500245992>



■ サイン計画

現在、留学生がキャンパス内を快適に使用できるようにするため、学内利用ガイドであるHow to survive in Japanを作成中です。対象はトイレの使用方法・夜間におけるキャンパスへの入場方法・ゴミの分別・緊急連絡先の5つです。今年度内の完成を目指して10月以降、積極的に取り組んでいます。



■ ハロウィンパーティーの企画

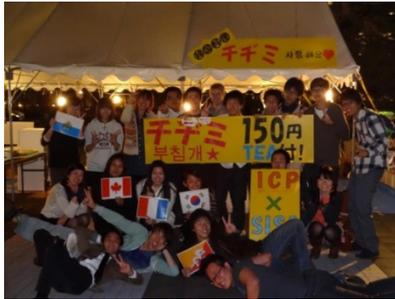
ハロウィンにちなみ、10月26日に豊洲校舎で仮装パーティーを実施しました。様々な仮装をした参加者達が集まり、ゲームなどを通して交流をしました。仮装という普段とは異なる雰囲気もあって、参加者達は終始盛り上がり、感じられました。



活動状況報告 & 活動写真など【活動期間:2012年10月1日～12月31日】

■ 芝祭での屋台の企画11月1, 2, 3, 4日

去年同様に、芝祭での出店を国際交流サークルのSISAと共同で行いました。今年はずちみ販売することになり、企画の段階から留学生と協力して、準備を進めていきました。芝祭当日は、多くの来場者にずちみをご購入いただきました。



■ スポーツフェスティバルの企画11月10日

立教大学にある国際交流サークルJOINUSとの交流企画として、2大学合同のスポーツ大会を大宮で開催しました。芝工大と立教大の双方から30名以上の学生が集まり、ドッチボール、バスケットボール、バレーボールなどの各種目を通して、熱い戦いが繰り広げられました。優勝チームには、芝浦Tシャツなどの景品が贈呈されました。英語が得意でない学生たちも、スポーツを通して留学生たちと交流をすることで言葉の壁を超えることが出来たと感じました。



■ End year partyの企画12月15日

昨年に引き続き、田町のShibauraHouseでEnd year partyを行いました。留学生達と食事を楽しみながら様々なゲームを行いました。お絵かき伝言ゲームでは、留学生と日本人が協力しながら絵伝えでお題の絵を描いてリレーを行い、参加者の絵からゲームを通してその後の会話が弾み、忘年会を盛り上げた。他のICPイベントに参加したことがなかった留学生も多く見受けられ、ICPの留学生への認知度が着実に上がっているということが実感できたイベントとなりました。



今後の活動計画、目標、意気込みなど

■ 立教の国際交流サークルJOINUSのイベント参加12月21日

池袋

今年に入ってから、立教大学にある国際交流サークルJOINUSと協力して留学生と交流しています。12月はJOINUSの企画したクリスマスパーティーに参加してきました。パーティーでは料理と飲み物を楽しみながら、クリスマスパーティーにちなんで、プレゼント交換などをして盛り上がりました。JOINUSは、留学生が積極的に企画等にも参加する環境が出来ているため、準備の段階から皆で協力して取り組んでいる。一方ICPでは、まだまだICPメンバーだけで企画運営をすることが多いので、JOINUSのように準備の段階から留学生との交流を深めるようにしていきたいと実感した。今後も、JOINUSとの協力体制を継続していく予定です。



■ 今後の予定

芝工大に2月から新しく短期留学生が来るので、彼らの空港からの送迎や留学生活でのサポートを行っていきます。また、イベントやサイン活動、広報活動も今まで通り継続して行って行く予定です。